



新闻摘要

(2012年12月21日~
2013年3月20日)

1月16日(星期三)

1月15日消息，围绕平成23年12月发生在东京六本木一家餐饮店的、指定黑社会团伙原骨干遭到约20名男士的袭击这一事件，警视厅组织犯罪对策第4课以伤害罪嫌疑逮捕了，另一指定黑社会团伙原成员(32岁)计3名。被逮捕的嫌疑人是由中国残留孤儿第2、3代结成的流氓团伙“怒罗权”成员，据悉其乃以六本木等地为活动据点的团伙干部。

2月15日(星期五)

1月20日，由NPO中国归国者之会和东京都三鹰市共同举办的“从历史中学习～以‘遗华日本人’为契机思考日中关系～”之活动在三鹰市市民协动中心举行。《没有终结的旅行—“遗华孤儿”的历史和现在》等作者井出孙六先生和编辑·民族问题研究专家太田昌国先生发表讲话，强调了“以历史为轴心、用自己的头脑去思考的重要性”。

3月3日(星期日)

2日这一天，NPO法人日本萨哈林同胞交流协会最后一次总会在札幌召开。自1989年起一直持续活动了23年、支援残留在俄国·萨哈林(库页岛)的日本人回国定居及暂时归国的活动也因此落下了帷幕。包括仍然居住在萨哈林的7人在内，约计140人出席了此次总会。现在，萨哈林仍然生活着88名日本人，今后将由志愿人员新组成的“日本萨哈林协会”继续开展支援活动。

①请注意

本栏目的新闻皆为一般报章的报道摘要。因此，并非为政府正式公布之内容，其中一部分还包含媒体的观察消息，敬请注意。

ニュース記事から

(2012年12月21日~2013年3月20日)

1月16日(水)

1月15日、警視庁組織犯罪対策4課は、平成23年12月に東京六本木の飲食店で指定暴力団元組幹部らが約20人の男らに襲撃された事件で、別の指定暴力団元組員の容疑者(32)ら3人を傷害などの容疑で逮捕した。逮捕された容疑者は中国残留孤児2、3世でつくる不良グループ「怒羅權」のメンバーで、六本木などを拠点とするグループの幹部とみられる。

2月15日(金)

1月20日、三鷹市市民協働センターで、NPO中国帰国者の会と東京都三鷹市との共催による「歴史に学ぶ～『中国残留邦人』問題を契機に、日中関係を考える～」が開催された。『終わりなき旅—“中国残留孤児”の歴史と現在』などの著者で作家の井出孫六さんと、編集者・民族問題研究家の太田昌国さんが話をし、「歴史を軸に自分の頭で考えることの大切さ」が語られた。

3月3日(日)

2日、札幌でNPO法人日本サハリン同胞交流協会が最後の総会を開き、1989年から23年間続けてきた、ロシア・サハリン(樺太)に残留した日本人の永住、一時帰国の支援活動に幕を下ろした。総会には現在もサハリン在住の7人を含む約140人が出席。サハリンには現在も88人が暮らしていて、今後は会員有志が新たに設立した「日本サハリン協会」が活動を引き継ぐ。

①ご注意

本欄の内容は、すべて一般の新聞などで報道された内容を要約して掲載しているものです。したがって、政府が公式に発表したものではなく、一部には報道機関の観測記事なども含まれていますので、ご注意ください。